

『中外医事新報』既刊のウェブ公開に伴う著作権譲渡に関する告知(お願い)

このたび、日本医史学会は『日本医史学雑誌』の前身誌である『中外医事新報』のウェブ公開の準備をすすめることにいたしました。

『中外医事新報』は明治13年の刊行以来、医学に関する最新の知見・情報を広く伝えるとともに、先人の事績や医学の歴史についての記事も掲載する媒体であり、医史学会設立後は学会機関誌として医史学研究の中心的雑誌となったことは周知のことと思われまふ。既に刊行から長期間が経過し、経年劣化によって雑誌が読めなくなったり散逸したりする前に日本の医学研究・医史学研究の先人の遺産を将来に遺すことに取り組まなければならない時期になっております。

そのため、医史学会では『中外医事新報』を電子化及びウェブ公開することによって、多くの人に『中外医事新報』の論文を読めるようにするとともに、将来的にも保存されることにいたします。ウェブ公開に関しては、長期的にウェブ公開が可能な外部サイトに許諾を与えるという方法を予定していますが、学会が主体となってウェブ公開を行う可能性もあります。

ウェブ公開にあたっては、著作権法により、電子化される論文等の著者からその著作権(複製権(著作権法第21条)と公衆送信権(同第23条)、およびこれらの権利を学術目的のために第三者に行使させる権利を含む)の本学会への譲渡または許諾が必要になります。

既に『日本医史学雑誌』に投稿された論文等については本学会に著作権が帰属することとなっておりますが、改めて『中外医事新報』の論文等についても著作権は本学会に帰属するようにしていただきたく、ここに著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。

本来ならば著者及び関係の方お一人お一人から許諾を得るべきではございますが、連絡先が不明な著作権者も多く、やむを得ず便宜的にこのような告知で譲渡をお願いすることにしました。

万一、この件に関しましてご承認いただけない場合、あるいはご不審の点がある場合は、平成30年(2018年)12月末日までに、本学会事務局に文書または電子メールでお申し出ください。お申し出のない論文等は、ご承認いただいたものとして取り扱い、ウェブ公開させていただきますと存じます。

〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1, 順天堂大学医学部医史学研究室内

日本医史学会 事務局

電子メール: jsmh@juntendo.ac.jp

TEL: (03) 5802-1052

TEL/FAX: (03) 3813-1592

編集後記

第119回学術大会・総会は6月2日、3日に開催されました。誌上発表10題を含む88の演題、2題の特別講演、3人の演者によるシンポジウムのほか、園田真也会長によるスペシャル企画もあり、盛りだくさんの充実した大会でした。

私が強い印象を受けたのは、閉会後に催された学会エキシビジョン「レジェンド会員を囲む茶話会」です。私の学会入会以前、あるいは私が生まれる前から学会で活躍されてきた先生方からかつての医史学会の状況を映像を交えて伺うことができ、医史学会そして『医史学雑誌』が脈々と受け継がれてきたことを実感いたしました。

歴史を扱う学会として自分たちの歴史を失うことがないように、今後もこのような企画を行ない、文字資料として残していく必要を感じています。

(澤井 直)